

2013年度前期 授業改善アンケート

担当者	学年	組	科目名	学生のコメント	担当教員の回答
大谷	1	AB	機械システム工学基礎	課題の解答を配布してほしい、解説してほしい 同種の意見 16名	そのときの授業を理解すれば、解ける問題を課題にしますので、解説はしません。シラバス通りに授業ができなくなります。
				授業後内容をHPに載せてくれてよかった。 同種の意見 20名	ありがとう
				パワポも含めて理解しやすい授業だった。 同種意見 14名	
				難しく理解できなかった。3名	
				ホワイトボードが見にくかった。見やすいように太いペンにしてほしい。4名 (21C教室)	私も21C教室の銀色のボードは最悪だと思っております。マーカのインクのチェックが行われていないと思います。諸君からも学生支援センターに苦情を言ってください
				先生が怖そうで質問できなかった。2名 1限はやめてほしい	怖そうに見えないよう努力します。 時間割は私が決めているわけではありません。悪しからず。
佐藤	1	CD	機械システム工学基礎	問題に解答解説のついた教科書にしてほしいです。	現在の教科書は、例題・箱埋め問題に解答解説が付いています。演習問題すべてに解答解説は付いていませんが、これは皆さんの自学自習を高めるために必要です。演習問題の解答が分からない場合は質問してください。
				一人一人の質問に対応してくれて、とても助かった。	理解の助けになったのであれば良かったです。
				1限はやめてほしい。 もう少し分かりやすい教科書がいい。問題設定が不明なものがある。	さまざまな要因があって時間割が作られていますので変更は難しいです。我慢してください。 問題設定が不明と感じたものについては質問してください。教科書は合う合わないもあると思います。参考書を使って理解を深めてみてください。
				参考書の内容が理解しにくいです。	二つの参考書を薦めましたが、どちらか、それともどちらもでしょうか。もしどちらも分かりにくかったのであれば、書店でほかの工業力学や機械力学の教科書を探してみてください。
				担当教員の解説が非常に丁寧で、学生の理解度について毎回確認している。参考書の解答が分かりにくい。	解説が良く理解できたのであればうれしいですね。理解度の確認は引き続き気を配りたいと考えています。分かりにくかった参考書はどちらか、または両方でしょうか。詳しい情報を聞かせてください。
				第3章の解説をもっと増やしてほしいです。	分かりました。次年度は解説時間を増やすことを検討してみます。
				受付する時間、場所が不便で質問しづらいです。	質問の受付時間・場所は考慮した結果ですので対応は難しいかもしれませんが、再検討してみます。
				小テストに書いてくれるコメントが参考になった。	参考になったのであれば、時間を工面して書いたかがありますね。良かったです。
				教科書の内容の改善（問題や解答のミス）	記載間違いなどの単純なものについての意見でしょうか。それらは次年度までに対応したいと思います。
				教材の「機械力学の基礎と演習」の答えや図の間違っている箇所を直してほしいです。	正誤表や改訂版を検討してみますが、疑問に思った部分はぜひ質問してください。
			工学IIテラ	説明・内容等がわかりやすかった。(25名)	今後もわかりやすい説明になるように心がけたいと思います。
				高校の授業をベースに発展するところが面白かった。公式などの図的な解釈が面白かった。など。(10名)	この授業は高校と大学をつなぐ架け橋と位置づけています。基礎的な数学の知識をより深く捉えて、本質的な部分を理解してほしいと思います。
				対数グラフが新鮮だった。(2名)	使い方をしっかりと身に付けてください。
				グラフのチェックが厳しい。(2名)	グラフをきちんと描くことはとても大事なことです。
				習ったすぐ後にテストすることがあり、大変だった。	理解度を確認してもらうためにテストしています。
				「それ」とか「これ」は使わないでほしい。 なるべく授業時間内に終わってほしい。	まったく使わないというわけにはいきませんが、多かったですか？気をつけたいと思います。 講義はそれほどオーバーしなかったと思います（何回かは迷惑をかけました）。演習課題が授業時間内に終わらなかったことでしょうか？がんばってください。私もお昼ご飯をなかなか食べられませんでした。

野中	1	AB	ナニノノ シン	プロットした後の放物線をきれいに書くコツを教えてください。 ポケットブックをもっと使うべき。(2名)	先の点を見ながら、滑らかにペンを動かしてみてください。丁寧に描きましょう。
				エアコンが直接当たる位置は寒い。 失くしたプリントをほしい。	ほかの人の邪魔にならないように注意しながら、席は移動して結構です。 配布済みのプリントもあまりのある限りはあげています。遠慮しないでください。
				パワーポイントを配布してほしい。 板書が汚いところがあった。遠くから見えにくい。(3名)	必要があると思われるものは印刷して配布しています。配布しないものは、ノートをとってほしいと考えているものです。しっかりとノートをとりましょう。 丁寧に大きく書くように、いっそう心がけたいと思います。
				毎回課題を出さないでほしい。 全体に難しかった。期末テストをやさしくしてほしい。など(4名)	毎回復習するのは当然のことです。復習に役立つような課題を出しているつもりです。 しっかり勉強して理解できるようになれば、やさしく感じるようになります。
				両対数グラフの使い方が少し早く、最初理解しきれなかった。 少し字が小さいので気持ち大きくお願いします。	次年度はもう少し時間をかけ、丁寧に解説したいと思います。 講義資料を見直し、検討してみます。
				ポケットブックを用いるところが去年よりも良かった。 自在定規の使い方を教えてください。 質問を受けてくださりありがとうございます。これからもお世話になると思うのでよろしくお願いします。	本年度の講義において意識した部分でしたので、そのように感じたのであれば良かったです。これからはどんどんポケットブックを利用してみてください。 次年度の講義で検討しますが、本来は製図の講義で学ぶものですので、その際に質問してみてください。 はい、分かりました。
佐藤	1	CD	工学リテラシー	グラフの時、注意点を途中ではなく最初にすべて言ってほしいと思います。 グラフをこれからよりきれいに早く描けるよう頑張りたい。	初めは自分自身で考えてもらいたいと思っているため、最初にすべてを解説していません。まず自分で考える習慣を身に付けてください。 ぜひ頑張ってください。きれいに速く描けることは必ず役に立ちます。
				入学当初の説明で単位決める時、長引く授業だと言っていて欲しかった。バイトや5時限を入れる人もいたので。 仕方ないとはいえ、時間が延長するときにたまに辛く感じた。(同様意見3件)	ガイダンス時に毎回必ず説明しています。 実習内容は、きちんと取り組めば充分時間通りに終わるよう、細心の注意を払っています。休憩に関しては、水飲み器の利用など適宜申し出れば許可しています。
				休憩無しで13:15から17時近くまで行うことがあったので、休憩時間を入れてほしいと思います。充分にあるテーマのときもありましたが。 安全靴が高かったような気がします。 作業服高い。	検討します。
				なかなか体験できないことができ、とてもよかったです。(同様意見多数)	
				各分野の先生方の説明がわかりやすかった。作業中わからなくなってしまうときも丁寧に教えてくださった。 数値制御のレポートが難しかったです。でも、おかげでレポートの書き方を教わりました。	
				鍛造などもやってみたい。また、授業終了後に残って工作機械の使い方を練習してみたいと思ったことがあった。 NCフライスなどNC機械をもっとやりたかった。	設備の関係上、導入が難しいものもあります。機械工作をもっとやってみたいのであれば、ものづくり講習会(無料)に参加することをおすすめします。

			溶接がやってみたかったです。 冷房の効きが悪い。(同様意見多数)	検討します。
金宮・ 今福・ 郡・ 島野・ 関口・ 渡邊	1	工学基礎セ ミナー	課題が勉強になった	本授業を前向きに評価してくれて有り難うございます。教える側としての狙いと目的が達成できて良かったです。
			様々な視点から見る事ができた	
			質問に丁寧に答えてもらって良かった	
			プレゼンは勉強になった(多数)	
			PPTとマイクを使用しているので分かりやすかった	
			テストが無いので厳しい対応が良いと思う	
			毎週課題があるのは良いと思う	
			研究室での研究内容が分かって良かった	
			スライドを利用した授業は良い	
			他のどの授業よりも良かった	
			課題は考える問題が多かったが自分のためになった	
			ユニークな講義が多くて良かった	
			大学生活が変わる良い授業であったと思う	
			考え方を教わったのは良いと思う	
グループプレゼンが良いのではないか	具体的な改善案を提示してくれて有り難うございます。プレゼンの改善、ディスカッションの導入などは検討していきたいと思います。			
授業内実習などがあれば良かった				
自分の意見を言えるような課題が良い				
レポートやプレゼン以外もあると良い				
ディスカッションなどを取り入れてみれば良いと思 う				
課題の量が多い	これで多いと感じるようならば、残りの大学生活や卒業後の社会生活を全うするのは困難です。課題の量を減らしたら、何か良いことはありますか？			
パワポの作成についての講義を最初にやって欲しい	PCならびにアプリケーションソフトの修得は基本的には個人責任の範疇です。大学はPC教室ではありません。			
スクリーンを見ているだけだと眠くなってしまうから改善して欲しい	先生の話を聴くことが本講義の課題です。眠くならないような授業にする努力は継続します。			
一回の欠席だけで単位が不可となるのは少し厳しい	教科授業ではないので、全授業に出席し課題を提出することを課しています。正当な欠席理由があれば届出をして下さい。			
出来れば授業プリントを配布して欲しい	各先生により異なるので指示に従ってください			
課題の提出方法を統一して欲しい				
親切に質問に答えていただきありがとうございました。	今後もしっかり勉学に励んで下さい。			
前期受けた授業で一番わかりやすかった。今後も頑張ってください。				
現状維持				
私のこの講義に対しての気持ちは小さなスペースにまとめることができません。				
今年から資料があり分かりやすかったです。				
とても効率のよい授業でわかりやすかったです。				
分かりやすかった。				

今福

2

材料力学
(1)

材料力学の基礎を学び、これからの勉強にいかしていけそうだ。
授業資料を事前にダウンロードできるのは良い点だった。
教室の設備が良かったです。
あんな教え方じゃ生徒は理解できません。教え方を改善すべきだと思います。
スライドを進める速度が早すぎ。演習の解答を全然写せない。教科書の解答もなぜか省略してあるので困る。
スライドが早いです。
パワーポイント早すぎ。メモとれてない所がいっぱいあった。他のパワーポイント使っている先生は皆生徒達に合わせている。
中間テスト(1)もありえない引張強さで焦った。自分からのレポートには数値にうるさいのに先生はなんでそれで許されるのかわからない。ちゃんとしてほしい。
中間の回数が多い。
中間は一回だけにして欲しいです。
1回目の中間試験以降急に難しくなったような気がした。
前半をもう少し早く、後半をもう少し遅く(授業のペース)
「こうなる理由はこうだから」とハッキリ言ってほしい。
後半テンポが速くてわかりづらかったです。
学生の理解度をしっかり確認しながら授業を進めてほしかった。
授業内演習の解答をか書ききれないことがあったのでもう少し時間が欲しかったです。
理解させようという気持ちが感じ取れない。「わかった？」とよく先生はおっしゃられるが、先生の自問自答にしか思えない。
時間は守りましょう。10分なら10分。勝手に切り上げないで。

具体的なコメントをお願いします。

次年度は受講者のペースにもう少し配慮したいと思います。

問題の解説で説明しましたが、一問、そういう設問がありました。次年度改善します。

中間試験は受講者の理解度を高めるための授業の一貫です。回数が問題ではありません。

授業の予習復習をやって理解を深めましょう。
わからない場合は質問を積極的にして下さい。
また、次年度は受講者の理解度にもう少し配慮したいと思います。

		<p>何人か出来ているだけなのでこの問題は簡単だと言ってどんどん進めてしまうのは良くないと思う。</p> <p>できない人へのフォローをもう少ししたほうが良いと思う。</p> <p>説明がわかりにくかった。</p> <p>もっとテストを簡単にしてほしい。</p> <p>単位がほしいです。</p> <p>仮に点数が届かなかった場合は、救さい処置をお願いします。</p> <p>名指しをやめて欲しい。</p> <p>いつもニコニコしていて、キモイ。</p> <p>人数が多くて少しざわつきが耳障りです。</p> <p>クラスを2つに分けた方が良い。</p> <p>授業資料を数回分まとめてコピーできるように数回先の分まで公開しておくようにしてほしい。</p> <p>家にプリンターがない人にとっては毎回コピーするのは手間なのでお願いします。</p> <p>毎回プリントの印刷が面倒だった。</p> <p>黒板が使い物にならない。</p> <p>ホワイトボードに書く文字が見にくかったのでどうかしてほしい。</p> <p>2号館のホワイトボードがあまり良くないせいかわかっています。</p> <p>ホワイトボードを黒板か何かに変えた方がいい。（このコウギではほぼ使用していないが）</p> <p>ホワイトボードが見にくい。</p> <p>実際</p> <p>ゆうてね。</p>	<p>指名して回答を求めるのは授業の方針です。ただ、指名に偏りがあったようなので次年度は改善します。</p> <p>コメントしようがありません。</p> <p>毎回注意したつもりでしたが目が行き届かなかった点もあったかと思います。次年度はクラスを2つに分けます。</p> <p>次年度は少しまとめてホームページにアップします。</p> <p>確かにこの教室のボードはよくありません。次年度はこの教室を使わないようにします。</p> <p>最後まで意見を書いて下さい。言いたいことがわかりません。</p>
		<p>考え方や計算方法の簡略化なども教えてもらい分かりやすかった。</p> <p>演習問題等を授業時間内でより多く行って授業時間の密度を高めてほしいと少し思いました。</p> <p>演習問題を増やして欲しい。</p> <p>最初の授業で出したようなシミュレーションの映像をもっと見せて欲しい</p> <p>考え方や計算方法の簡略化なども教えてもらい分かりやすかった。</p> <p>授業後の確認テストは理解を深めることが出来て、非常に良かったです。</p> <p>わかりやすいと思う。</p>	<p>検討します</p> <p>高学年の科目に期待してください。2年生では基礎の習得に注力しなければなりません。</p>

島野	2	CD	流れ学(1)	とてもわかりやすくよかったです。	
				とてもわかりやすい授業で良かったです。	
				とてもわかりやすい授業でした。1回の進む範囲も少なく、授業後に小テストもあり、その日の授業のまとめができるのが良い所だと思います。	
				小テストに対して、中間、学期試験が難しい。	そのようなことはありません。授業をしっかりと聴き、小テストができるのであれば解ける問題しか中間・期末には出題していません（このアンケートを実施した段階でまだ期末試験は行っていなかったはずですが）。それにも関わらず試験が難しいと感じるのなら、それは基本原理の理解に努めようとせずに、ただ解答になりそうなマテリアルを授業中に丸覚えすることで小テストに対処してきたからではないでしょうか？そうだとしたらそれは非常に間違った勉強との向き合い方です。新しく出会った問題に対処できないということは、問題解決能力が育っていないということですですから是非改めるべきだと思います。
				わかりやすい授業だった。授業終わりのテストは、テスト前に確認の時間を取り入れてもらいたかった。	小テストの得点を上げるためだけの目的で時間を使うことは基本的にしませんが、あまりに切り替えの時間が短いと現実的に学生諸君が対処しきれない場合もあることは承知しています。適切なインターバルを取りたいと思います。
島野	2		微分方程式論	学生に問題を解かせながら少しずつ解説を行ったので、分からない所ですと止まっているということがなかったのが良かった。	
				右後ろのモニターがついていなかった。	
				ねている人を注意していたけど時間のムダなので退室させればいいのかと思う	気持ちは理解しますが、最初から排除を前提とした発想は決して問題の根本的解決には結びつきません。もちろん甚だしい場合は排除も止む無しと思います。
				音量が大きすぎて響いているので少し下げてほしい。	
				話がわき道にそれることが多すぎるのをやめてほしい。	大学とは、人間活動を含む宇宙の森羅万象(=universe)について普遍的に(universally)に学ぶところなのでuniversityというのです。塾や予備校のようにいわゆるお勉強だけをやっているだけではありません。また、諸君らの全人教育という意味において必要と判断したことは授業の中でどんどん話します。文部科学省により大学ではキャリア教育というものが義務化されていますが、社会に出てどのように生きるか、そしてそのために大学でどのように学ぶかという2点をしっかりと学生諸君の中に根付かせることが、何でも答えが与えられることが素晴らしいという考え方を根本的に改めるべきだと思います。工学とは答えのない問題に挑戦し自分で答えを得るという攻め方を学ぶ学問です。それなのに何でもホイホイ答えを学生諸君に与えるような教え方は根本的に矛盾しています。だからこの授業では解答は示さないのです。その他の授業で扱っている内容なので省きました。
				話がループして授業が進まない時がある。	
				中間試験の解答の配布をしてほしかった。	
				中間試験の解答があったほうが復習しやすいので配布してほしい。	
				1回分くらいは変数分離形をやりたい。	
				スライドのデータがほしい	授業に毎回出席してしっかりと聴いていれば不要と考えます。とてつもなく複雑な内容はこの授業には一切含まれていないからです。
				色々な問題パターンをやることで理解を深められた。また、自分がいつも数字にふれられていないことがわかって自覚することができた。	その自覚が大切だと思います。がんばってください。
				中間テストが良かったから、このままの感じで進めてほしい。	
				プロジェクターをもっと大きいものにして見やすくしてほしいです。	教室の広さの関係で字が見づらい席はあろうかと思いますが。PPTでなるべく大きいフォントを使うように心がけていますが、学生諸君も前の席に座るなどの対応をしてくれたら有りがたく思います。ただ、こういうクレーンななぜその場で教員に伝えてくれないのですか？後になって言われても対処しようがありません。
				黒板見えない。パワポも見づらい時がある。	
モニターにうつる字が小さくて見えづらい時がよくあった。					
スクリーンと同じものをモニターでもみることができたのが良かった。					

			<p>教室の窓の外の直下に喫煙所があり窓が開けられないのはおかしい。プロジェクターはもっと大きくてもいいと思う。モニターは増設すべき(すべて621教室)</p> <p>とてもわかりやすい授業でした。スクリーンが汚いのでキレイにしたほうが良いと思う(621教室)窓をあけるとタバコのニオイがひどいので、喫煙場所を変えてほしい。(621教室)</p> <p>例題は良問が多くてよかった。</p> <p>単純明解でとてもわかりやすく、洗練された授業内容だと思いました。教科書がないのは不安でしたが、あった方が却ってややこしくなるのではないかというぐらいわかりやすかったです。</p> <p>説明がていねいで、理解しやすかった。</p> <p>考え方、計算方法までていねいで分かりやすかった。</p> <p>微分方程式の解を求める手順はわかりやすかった。</p> <p>説明がゆっくりでとても分かりやすかった。</p> <p>パワーポイントのスライドを送るのが速い。もう少しゆっくりでもいい。前回やったからできるのは当たり前だと思わないで欲しい。前回やったところもきちんと解説して欲しい。</p> <p>しゃべってもないのに指摘された時は不満がのつた。試験時の面談は良いと思う。</p>	
渡邊	2	ベクトル解析学	<p>授業のペースが速い(数件)</p> <p>教室が小さい(多数)</p> <p>工事がうるさい(数件)</p> <p>演習や宿題の解答解説をもっとして欲しい(多数)</p> <p>証明問題の解説をもっとしてほしい</p> <p>難しい</p> <p>パワポの図が分かりやすくて良かった</p>	<p>この意見を書いた人は家でどれだけ勉強をしているのでしょうか?授業の単位というものは、教室での授業時間と同じオーダーの学外学習時間を行って初めて与えられる、これがルールです。家庭学習をしっかり行っていれば少なくとも「授業進行についていけない」という事態は防ぐことが出来るはずです。前回やったところをきちんと説明していたのでは、授業が先に進みませんから諸君の家庭学習は必須であり、大前提なのです。</p> <p>現に口を開いてしゃべっている人だけを注意しているわけではありません。聞く人間がいるからしゃべる人間がいるのであり、その私語を止めさせようともせずに聞いている者も授業妨害に加担しているという点で同罪です。よって、しゃべっている人間とその周囲の一堂に対して注意を与えています。もしも貴君がその一堂にも加わっていないかったのだとしたら失礼しました。</p> <p>ゆっくりめに進めるようにします</p> <p>大きめの教室を使えるように交渉します</p> <p>そもそも問題を解くために講義をしているわけではありません。講義内容の理解を助けるために問題(演習や宿題)を出しています。問題の解き方と解答を覚えるという勉強法をいつまで続けるのでしょうか?</p> <p>証明問題に関しては丁寧に解説をしていこうと思います。</p> <p>講義前半はベクトル代数なので、大学1年生までに習ったことの復習です。後半はベクトルの微分積分で、この部分が難しく感じる学生もいるかと思います。微分積分は図的に理解することが良いと思い、そのように講義をしましたが、特に多次元の微分積分は苦手意識が強いようです。1年生までの微分積分学の理解が不十分なのではないでしょうか。</p>
鈴木	2	フーリエ解析学	<p>教室がもっと大きい方が良かった</p> <p>声が良く聞こえなかった</p> <p>字が小さくて読みにくい</p> <p>演習より宿題の方が内容が理解しやすいと思う</p> <p>例題をもっとやってほしかったです。</p> <p>演習問題の解説がほしい。</p>	<p>受講者の人数が多いので狭く感じたものと思います。</p> <p>受講者の人数が多いので聞こえにくくなったものと思います。はっきり話すよう努力します。</p> <p>数式が多く小さくなってしまいました。今後気を付けます。</p> <p>忘れないうちに演習により内容を確認してもらっています。</p> <p>原理の話と例題を取り上げています。バランスについては検討します。</p> <p>今後解説を充実させたいと思います。</p>

			補講の時間を当日変更しないでほしい。	水曜日午後に予定していた教室が取れなかったのでやむを得ず時間を遅らせてもらいました。今後気を付けます。	
			難しい授業でした。	新しいことは難しく感じるかもしれませんが理解することにより能力が向上します。	
田中	2	AB	電気物理及び演習	普段の演習よりテストの方が簡単だと思う	演習で難しく、テストで易しいほうが、諸君のためになると考えています。
				授業演習ムズすぎます	
				難しかった。しかし、先生の説明はとても丁寧だった。	電気そのものが難しいのではなく、数学を使うことが難しいと感じている原因ではないかと思います。高校の数学や物理を復習した方が良いと思います。
				教科書をもっと活用してほしい。	教科書の問題などは、予習、復習で活用してもらいたいと思っていますし、教科書に書いてあることが分かるように、補完しているつもりです。
				話がそれれることもあったけどおもしろかった。	”話がそれる”とか”雑学”と感じるのは、実社会との関わりを話しているときだと思いますが、その部分が大切なので、おもしろいと感じていただければ幸いです。
				時々出てくる雑学がとても興味を引かれた。	
				電気物理の概念を理解できました。	概念的に捉えられれば、かなりの成果だと思います。
				わかりやすかった。演習のプリントに助けられた。	演習のプリントは、授業の助けにはなると思います。ただ、例題だけでは応用が身につきませんので、授業の内容もよく理解できるように、予習復習を心がけてください。
				授業中にやる演習をもう少し増やしてほしい。またその時の授業にあったQuizを行ってほしい。	今回の講義では、演習や例題を解く時間が少なかったように思います。改善するつもりです。ただ、どうしても講義の内容について時間をかけたいと考えておりますので、予習、復習の際に演習問題を特集漢を身につけてほしいと思います。
				演習の回数をもっと増やして欲しい。	
				もっとたくさん例題をやってほしかったです。	
				・担当の先生がいなくて、他のクラスの先生の時に、やっていない範囲の演習プリントをやらせないでほしい。・授業に遅れないでほしい。遅れてきて、授業時間を延ばすのはどうにかしろ。	三宅先生のクラスと合同の演習を行う場合には、事前に確認したいと思います。ただ、範囲がずれているわけではなく、解いた例題が違っているだけなのではないかと思いますが、とにかく事前の確認を心がけます。また、授業に遅れることは減らして入るつもりですが、まだ充分ではなく、講義時間内に終わらないことも何度ありました。今後は、さらに気をつけます。
				・遅く来て授業を長引かせるのはやめて下さい。・黒板は終わった瞬間に消さないでください。書ききれないことがあるので。・しかもよりによって新しいところから消さないでください。	前半の件は上記の通りです。黒板の件は、写していない場合は、希望を述べてくれれば、残します。（その場合は、自分で消していただきたい。）
				この科目に命かけてます。最後まで頑張ります。なるべく通してください。	なるべく通してくださいと書かれても、アンケートは無記名ですから、書いても意味ないです。（もちろん、記名してあっても、評価には関係ありません。）
田中先生、大好き。髪切った姿、カッコイイです。黒板の字きれいでした。	カッコイイなどと言われたことはありませんので悪い気はしませんが、アンケートは無記名ですから、”おべんちゃら”を書いて意味ないです。（もちろん、記名してあっても、評価には関係ありません。）				
田中先生、髪切りましたね？					
			教科書が分り難い	教科書に書いてあることを理解することが出来るように、授業内の説明で補完しています。ぜひ授業中の板書や板書に対して私が述べている言葉を記録してみてください。その上で教科書を見てみると理解が出来るのではと思います。	
			ベクトルとスカラーが混ざり場所が分かりにくかった。磁気分野が電気分野の授業に比べ曖昧さが残った。	電気の事象は全て3次元で考えますので、一般的にはベクトルで記述するのが普通です。しかし具体的に問題を解くときはスカラー量に直す必要があります、その辺りが混然としているように見受けられたのではと考えます。慣れてくれば、問題なくどのタイミングでスカラー量になるかが分ってくると思いますので、分りづらい場所があれば質問をしてください。その都度、ベクトルとスカラーの区別について説明をします。磁気分野の授業が、わかりづらい内容であったのかもしれませんが。磁気分野についても、電界・電位分野と同様に実例を入れて授業展開をしてきたつもりですが、より一層分りやすいよう改善をしていきます。	
			ホワイトボードはとても見にくいので補講等で別教室を選択する際、黒板の教室を使う、もしくはマジックの字を太くしてほしいです。	1号館の工事の関係で、使用できる教室が限られてしまっています。WBを使用する際に、もっと太いマーカーを使用できるよう学生支援センターに申し入れを行います。	

三宅	2	CD	電気物理 及び演習	quizの解説を回答を返してからしてほしかったです。	quizは皆さんに回答してもらった直後に解説を行っていますが、一部回答直後に回収をしてしまったquizもあるかもしれません。今後は皆さんの手元にquizがある状態で解説をするように心がけます。
				演習、quizは事前にやることを教えてほしかったです。	授業の進度(皆さんの理解度)に合わせてquizを出していますので、事前に指定するのは難しいです。また事前にquizを行う日を伝えてしまうと、日々の授業に参加をせず、quizだけ行う学生が出てきてしまいます。
				演習する日をきめておいてほしい。	以上の理由から事前に実施日を決めて実施するのは難しい状況です。
				演習の量を増やしてほしい。	演習の量が適量か、難易度は適当かも検討をします。
				演習が多く、理解し易かった。	
				板書や説明のミスが多すぎる。	板書については1、2回訂正をした記憶がありますので、その点は訂正がないように心がけます。
				火曜2限の開始が遅れていることが多かった。前期で合計20分程実質的に授業時間が減少している。	火曜の1時限目に大学院の講義があり、その関係で遅れてくることがありましたので、この指摘に関しては真摯に受け止め、時間通りに授業を始められるよう、努めていきます。(但し、延長しているときも結構ありましたので、総時間数的にはそこまでマイナスにはなっていないかもしれません。)
				授業はととても丁寧で分かり易かったです。	電気は目で見ることが出来ずイメージしにくいと思います。今後も授業内実験を充実させていきたいと思っています。
				実験みたいなやつが楽しかったです。	
				とても分かりやすかったです。たまにやる実験も面白かったです。	
実験など実際に見ることでイメージしやすかった。					
いつも忙しそうで、お体大丈夫かと心配しております。あまり無理しないようにしてください。	心配を頂き、ありがとうございます。皆さんに、その様に見られていることについて、大変申し訳なく思います。今後は皆さんに心配頂かないようにしていきます。				
三宅先生のスケジュール改善?(多忙そう)					
全体的によかったと思います。					
不満はありません。落としたくない。					
野中	2	AB	Cプログラミング	中間試験以降が難しかった。(全体に)難しかった。大変だった。など。(10名)	後半は高度になるので難しくはなります。昨年度より、後半部分の授業回数を一回増やしてスピードを下げましたが、もう少しバランスが取れるように調整したいと思います。
				プログラミング基礎をとっていなかったのが大変だった。	先生やTAの先輩に遠慮なく質問してほしいと思います。われわれもプログラミング基礎を履修していない人には特に注意しながら教えているつもりです。
				がんばって勉強して理解することができた。(2名)	がんばって理解したものは価値があるのだと思います。今後もがんばってください。
				達成感があった。楽しかった。役立つと思った。(8名)	プログラムが動くとうれしいですね。プログラミングの楽しさがわかってもらえれば私もうれしいです。
				WebClassの提出物を早く採点してほしい。	一クラス60名で、毎回複数の課題を提出していますので、すぐに採点するのは難しいと思います。質問はいつでも大歓迎です。
				一番後ろの席から見えにくい文字がありました。	来年度のスライドは小さすぎる字がないかを確認したいと思います。
				休むとおいていかれてしまうが、きちんと勉強すればついていける。	授業中の勉強のみならず、復習と宿題による確認、予習はととても大切です。今後もがんばってください。
				説明不足していたと思う。再帰計算がわからない。(2名)	前半と比較して後半は難しいですね。工夫したいと思います。
				課題プログラムの解説をしてほしい。(11名)	プログラムの方法は一通りではありませんし、動いたらそれが答えになります。完成するまで粘り強く取り組んでほしいと思います。しかしながら、別解は勉強になるかもしれません。リクエストが多いですし、来年度は検討したいと思います。
				ありがとうございます。来年もがんばります。	来年?
			挙手のチェック待ちが多く無駄。提出を授業時間内と後の二回に分ければよいのでは?列ごとにTAや教師を配属するなどの改善がほしい。	TA、教員の人数は増やせないで、課題の量や、チェックの仕方を工夫するなどしたいと思います。	

関口	2	CD	Cプログラミング及び演習	<p>パソコンの起動が遅い。最初からPCを立ち上げさせてほしい。1時限目が口頭とプリントでの説明のみでつまらない。</p>	<p>PCを開くと前が見づらく、またメモをとるスペースが無くなってしまいうため、極力PCを開ける前に講義の内容を説明する構成に意図的にしています。PC起動までの時間は演習課題をしっかりと読み起動後すぐ課題に取り組めるよう準備する時間であることを周知します。</p>
				<p>授業始めの小テストはとても理解度確認に良かった。TAの丁寧な説明が非常にわかりやすく好印象。環境が整っているのが良かったと思う。</p>	<p>今後も続けていきます。</p>
				<p>エアコンの風が直撃するから嫌い。教室が寒い。設定温度を上げてほしい。</p>	<p>講義時間中に直接言ってください。対応します。</p>
				<p>TAの私語がうるさい。</p>	<p>申し訳ない。注意します。ただ、演習中は相談や質問は認めています。これらの話し声があっても集中できる様になりましょう。必ず役立つ能力になります。</p>
				<p>プログラムの実行例がわかりづらい、見づらい。後ろの席だとプロジェクターが見づらい。</p>	<p>表示の仕方や配色など、プロジェクターを意識して改善します。</p>
				<p>進むのが早い。例題に比べて演習課題が難しすぎる。</p>	<p>一方で、より発展的な内容をやって欲しかったという意見もあります。全体のコメントを見ると、どちらも少数意見であり、全体の進度を大きく変えるべきではないと考えています。どの教科もそうだと思いますが、早いと感じたら、質問してください。説明中でも演習中でも、講義外で直接研究室に来てくれても構いません。常識的な対応(事前にアポを取る等)であれば大歓迎です。</p>
				<p>課題の答えが欲しい。演習課題を解説してほしい。</p>	<p>学生は前回の課題を終わらせてから次回の講義に参加するべきです。大半の学生ができていることを考えると、大半の学生を待たせて講義の時間を割くべきではないと考えます。模範解答を配布するかについては検討します。上述のように講義外でいいので質問に来るなど、次回講義までに積極的に解決のために動く習慣を是非身につけてください。</p>
				<p>ポインタなどややこしいものを扱う場合は何かに例えてスライドで動きのある説明が欲しい。</p>	<p>具体的な指摘ありがとうございます。講義内容の改善は今後続けて行きます。</p>
				<p>全部の授業につながりを持たせ最終的にこんなプログラムを作るという明確な目標がほしい。</p>	<p>プログラミングはあくまで問題解決のためのツールです。一つの目的にフォーカスし過ぎて他の問題に應用が効かなくなってしまつては困ります。むしろ今以上にいろいろな課題に対するプログラムを盛り込みたいと考えています。</p>
				<p>プログラムの例を増やしてほしい。</p>	<p>上述のように多くの例に触れて欲しいと思っておりますが、限られた時間で課題をこなしてもらうために、前回の課題のマイナーチェンジという課題が多くなってしまっている状態です。課題の選定については今後も検討していきます。</p>
				<p>AB、CDクラスで異なる先生が教えているが、分かりやすさが全く違う。生徒はVisual Studioを使うのに先生がAppleのものを使うのは良くないと思う。</p>	<p>教え方については、学生の理解度を確認しながら、もっとインタラクティブに講義を進めていけるよう改善をしていこうと思っております。開発環境の違いについては、初めの導入時はVisual Studioの使い方を伝える必要があるため環境を揃えるべきと考えます。プログラムを実行できるようになった後は開発環境の違いは本質ではなく、プログラムの中身が問題です。また、Visual Studioだけで生涯プログラムを書き続ける人は少なく、プログラミングができるようになったあとは、むしろ異なる環境の存在を知る機会が貴重であると考えています。表示が見づらい点に関しては上述のように改善していきます。</p>
				<p>ファイル入出力や構造体を扱うプログラムを学びたかった。外部デバイスやポートとの通信を行うためのプログラミング技術を学び、マイコン開発技術を向上したかった。マイコン等の組み込み機器を意識した解説や例題があると実践的でよかった。</p>	<p>このクラスは完全な初学者も受講しているため、上述のように進度が早いというコメントも有り、これ以上高度な内容を講義に盛り込むことは難しいと考えます。マイコンや外部デバイスとの通信などは機器がないとできないため、この講義の範疇ではありません。より高学年での講義を受講することをお勧めします。ファイル入出力や構造体の発展課題についてはOption課題としてもっと追加することも検討します。具体的な意見ありがとうございます。</p>
				<p>マイクロメータとノギスの数を増やして欲しい。(同様意見1件)</p>	<p>追加購入しました。</p>
<p>レポート返却日や合否があいまいなことがある。(同様意見6件)</p>	<p>改善します。</p>				
<p>レポート返却日を全てのレポートで統一してほしい。</p>	<p>検討します。</p>				

渡邊・三宅・佐藤・熊谷・永野	2	機械システム基礎実験	レポート返却（再返却も）を早めにしてほしい。 （同様意見8件）	
			慣れていないことばかりで大変だった。	今後実験科目はありますので、その下準備としての本科目で実験に慣れてもらえればよいと思います。
			手書きでレポートを書く経験が大事なことはとても理解できるが、もう少しPC利用可能なレポートがあればよかった。（同様意見2件）	もし、単に楽をしたいからという理由でPCの利用を要望するのであれば、配慮できません。
			実験機器（オシロスコープ等）の装置名・会社などをテキストに書いておいてほしかった。	実験時には学生が機器の現物をその手に取るのですから、自身でそれを記録しておく習慣がつくとよいと思います。
			レポートの具体的な書き方例を提示して欲しい。 （同様意見2件）	レポートの具体的な書き方（誤差の解析を含む）については、1年次の物理学基礎実験や技術日本語表現技法で学んだはずですが、2年次には、自らレポートを作成する能力を培ってください。
			レポートの書き方について1年からももう少し詳しく指導して欲しい。	
			レポートに書くべきことについてもっと説明してほしいかった。（同様意見2件）	
			誤差の解析についての説明をしてほしかった。	
			質問を受け付けるとき、レポートを書いてみないとわからないところがでてくるかもしれないのに、全てわかったと認識されるのは非常に困る。	それは学生側の問題です。もし、実際にレポートを書いてみないとわからないのであれば、レポートを書いてみたところで質問に来ればよいでしょう。教員が授業中に質問を受け付けるのは、その時点でわからないことがあった場合にその場で答えるためであり、レポート作成中に疑問に感じた場合は学生のほうから適宜質問にくるべきです。次項の学生意見を参考にし、改めるべきは自身の認識であることを理解してください。
			先生に質問しに行ったら、とても熱心に一緒に考えて下さり、それまで恐れていた先生方への印象が変わりました。	
			テーマ3の実験室の広さは充分だった（同様意見3件）／狭かった（同様意見3件）	実験ごとに教室を分けるよう、本年度から実験テーマ3を別教室で実施しました。広さに関しては賛否両論のようですが、今後引き続き改善策を検討します。
			実験別に教室をわけてほしい。（同様意見3件）	
			期末試験期間とレポート提出締切が重ならないようにしてほしい。（同様意見多数）	検討します。
			社会に出たあとで報告書などを書く上で大いに役立つのすごく良いものだった。（同様意見3件）	
			実験に興味をもてた。（楽しかったなど、同様意見2件）	
			測定器の仕組みをもう少し詳しく書いて欲しかった。	すべてを授業内で「教わろう」とするのではなく、自ら「学ぶ」姿勢を持ってくれることを期待します。自分で調べてみてはどうでしょうか。
			レポートの修正の指示がわかりにくい場合があるので、より明確な指示をいただきたいです。（同様意見2件）	具体的にどのように修正するかを指示したとしたら、それは単なる作業になってしまうでしょう。問題点を指摘されたとき、どのように改善すべきかを自身で考え、よりよいレポートを仕上げるようになるために本科目は実施しています。
実験を行った週は実験のレポートだけで精一杯であり、他の勉強ができず、学力向上するのか疑問である。最後の実験レポートのみをフルレポートとし、それ以外のレポートは結果&考察のみのレポートにしたほうが効率もよく、学力向上につながると思う。	レポートには結果と考察だけを書けばよいではありません。実験目的をしっかりと把握し、実験手順を簡潔にわかりやすく記述できるようになることも非常に重要です。また、本科目のレポートだけで精一杯で他の勉強ができないというのならば、勉強全体に確保する時間を増やせばよいと思います。			
思っていたより理解するのは難しくない学問だなと感じました	意見が分かれている。学生の準備度はばらつき。昨年より優しく講義するつもりでした。			
授業が難しすぎてよくわからない				
問題演習を授業で行ってほしい	合計2コマ分くらいの授業演習問題解説のみにした。教科書例題とショートテストの解説もあった。問題演			

金宮	3	振動工学	他の授業での課題も多い時期なので、できるだけ授業中に問題演習を行ってほしい	習時間をこれより増やすとカバーできる内容は非常に縮小になる。	
			演習がもう少しやりたかったです		
			演習や例題をもう少し増やしてほしい		
			小テストの配点が50%と大きいので、小テストで失敗すると取り返すのが難しいと思う。小テストの配点は20%程度にすべきであると思う		意見が分かれている。七の小テストの内、すべてで失敗すると、不合格になるのは当たり前だ。半分ぐらいを取れば合格になる可能性がある
			小テストは理解度の確認に役立ちました		
			材料力学で習ったはずだからここは省略しますと言っていたが、実際はやっていなかったの、省略しないでほしかった		振動工学とは、様々の学問と関係している。材料力学の授業ではないので、材料力学の基礎知識を教える時間もない。
			レポートの評価を(授業のHPの)Resultsに反映させてほしいです		全体の評価10%なので、プラスアルファとして見なすべき
			英語で話されてもわからない。		英語に関してはもう少し協力してほしい。 今回は多くの意見があったので、iPADでの授業をやめました。
			黒板またはパワポの時の消すスピードが早いです		
			黒板の方が理解しやすいので黒板に書いてもらえると助かります		
板書の方が良い					
スクリーンの黒板をすぐに消してしまうから板書ができない					
スクリーンを使うのは、先生が板書にかぶらない点では良いと思ったが、画面が小さく、板書を消すサイクルが短いのは困った					
iPadを使わずに黒板を使ってほしい					
スライドの更新が早すぎ。書き取れないことがあるので、時々様子を見ながら授業を進めて頂けると助かります					
iPadだと書くスペースが狭く、消すのが早いので板書を写しきれない					
板書を消すのが早かった					
野中	3	ロボット制御プログラミング	ロボットを制御するなどのプログラムが楽しかった。(13名)	プログラムを楽しんでくれたのは大変良かったと思います。今後も卒業などでプログラムの技能を高めてより高度な技術を身につけられると良いですね。 まずは、プリントを丁寧に理解してほしいのですが、困ったときには、先生やTAの先輩に遠慮なく質問してほしいと思います。 多くの科目は連携しているので、一つ一つをしっかり身につけてほしいと思います。ほかの授業の内容を予告なしで出題する場合は、配点を下げています。 難易度はちょうど良かったということでしょうか。プログラミングの有用性をわかってくれるのはうれしいと思います。 マイクは使わずに大きな声で話したいと思います。教室の変更は毎年希望していますが、残念ながら、空き部屋がないようです。 一コマの授業時間内に十分な演習時間を確保することは困難です。放課後などで質問がある場合は、メールや研究室に来るなど遠慮せずに質問してほしいと思います。 ある程度自由にプログラムを組める課題です。今後は趣旨をもう少し丁寧に説明したいと思います。 手ごたえのある課題を通じて、試行錯誤してほしいと思っています。質問は歓迎するので、聞いてほしいと思います。 時間的に可能なら、次年度は検討したいと思います。	
			難しかった。うまくプログラムが動かなかった。(10名)		
			小テストが別の授業の復習だったので大変だった。		
			難しかったが勉強になった。プログラミングの重要性を確認できた。		
			マイクが混線した、聞きにくい、741か743教室にしてほしい(PCの設置に手間がかかる)		
			演習・プログラミングの時間がもっとほしかった。など(6名)		
			最後の2回は課題が大まか過ぎてよくわからなかった。		
			オプション課題が難しかった。		
別解も示してほしいかった。					

			画像処理などの実用的なことが学べて面白かったが、プログラムが難しかった。関数の説明を少ししてもらえば、理解しやすくなると思う。	そうですね、関数の説明は追加したいと思います。
			授業がつまらなかった。変更する部分だけの解説だけではなくほかの部分も解説してほしい。プログラム全体を理解してプログラムを作れるようにならないと意味がないと思う。	この授業は、ロボットなどメカを動作させるための基本的なプログラミングを学ぶことです。一方で使用しているプログラムは長いので、プログラム全体を理解できるように説明することは、この授業内では容易ではありません。しかし、全体の構成の概要をより深く把握することは、作業内容の意味を理解することに役立ちますから、次年度は全体の位置づけを説明しながら、授業を進めたいと思います。なお、ベースとなるバギーのプログラムの概要は第1回の資料のフローチャートに示しています。詳しい説明は参考書を見ながら勉強すれば理解できます。
野中	3	制御システム設計	プリント・説明がわかりやすかった。(6名)	いっそう理解が深まるように工夫したいと思います。
			野中先生の部分が少ない。(2名)	次年度は内容を増やしたいと思います。
			演習時間を増やしてほしい。(4名)	授業時間からこれ以上増やすのは難しいのですが、放課後の提出なども検討したいと思います。
			課題の解説をしてほしい。	来年度は検討します。
			システムダイナミックスなどの復習が必要だった。	多くの科目は連携しているので、一つ一つをしっかりと身につけてほしいと思います。
			よくわからなかった。(2名)	しっかりと予習・復習をしてほしいと思います。
			4階は遠い。	尾山台へと上る坂よりは、楽だと思います。
Matlabを使うので、視覚的に理解できた。	Matlabをこれからも利用してみてください。			
応用実験との関係性が強かったのでよく理解できた。	実験で理解を深められて良かったです。			
野中	3	メカトロニクス	応用例をたくさん見れたことが良かった。センサの仕組みを学べたことが良かった。(8名)	今後もメカトロ製品やその原理に興味を持って学んでください。
			説明がわかりやすかった。(6名)	いっそう理解が深まるように工夫したいと思います。
			演習の時間が短かった。(7名)	来年度は、調整したいと思います。
			出るって言っていた全微分の導出がテストに出なかった。	そうですね、ひずみゲージの問題で間接的には出題したのですが。
			計算が複雑だった。(2名)	原理の説明の部分ですね。わからない部分があれば質問してください。
			演習の答えがほしかった。(2名)	多くの問題は、授業中に解説したと思うのですが。わからない部分は遠慮なく質問してください。
			教科書に誤りが多かった。	そうですね。私もチェックするのが大変でしたが、訂正箇所は一通りは説明できたと思います。この本が最もよくまとまっているので採用しました。
土曜日の開講は避けてほしい。(15名)	今期は担当授業の関係で、どうしても土曜開講にせざるを得ませんでした。それでも46名の履修者中で毎回9割以上が出席し、45名が期末試験までたどり着きました。おかげで私も大変励みになりました。			
田中	3	計測工学	たのしかった。	楽しいと感じてもらえれば幸いです。
			時間内に授業は終わらせてほしい。	資料の印刷などが間に合わずに、遅刻して、その分終わりが長引いてしまったことがあり、迷惑をかけました。今学期は減らしたつもりですが、それでも何回かありましたので、改善するために、資料をまとめて作成し、あらかじめ販売したいと思います。
			時間内に終了させてほしい。	
			授業のペースをもっと考えて欲しい。2限があるんです。	
			中間試験で10点引かれたのが悲しかったです。	中間試験の解答時に、解答自体が間違っていたので、正答には加点、誤答は減点の修正をその場で加えました。今後は解答をよく確認して採点し、解説したいと思います。
演習問題が理解の助けになった。	演習問題もあわせた資料を作成するつもりです。			
複雑な図はバワポ使って説明したら楽なのではないでしょうか。	図を描いている時間が無駄だというのであれば、改善しますが、その図をノートに書き写すことが学生諸君のためになると考えていますので、なるべく板書したいと思います。			
回路の図を上手に描ける先生だった。				
具体的な例を上げて授業が進み理解しやすかった。	具体的にモータの構造を考えるためにも、実体験は必要だと思いましたので、最初に分解や作製を体験してもらいました。特に、3次元構造の設計が必要なモータでは、実機を見ることが大切だと理解していただけたと思います。			
最初のモータ解体は実体験を通して色々学ぶことができて良かった。				

田中	3	電気機器	もう少し演習問題を多くして頂ければ、理解しやすかったように思います。	今年再開したばかりの講義でしたので、十分な演習問題を作成するまでには至っていませんでした。すみません。来年度以降は、学生諸君の理解理解が深まるように、適切な演習問題を増やしたいと思います。	
			もっと問題演習をしてほしかったです。		
			演習問題をもう少しやりたかった。		
			授業の担当を一人にしてほしかった。		
			ひじかた先生はマイクを使用した方が良かったと土方先生声が小さいです。		今年度担当の田中と来年度から担当する土方先生で担当しましたので、少々混乱があったかもしれませんが、来年度からは土方先生がお一人で担当されるので問題ないと思います。
			スライドのクオリティが高かった。		多分、マイクを使えば充分聞けるとおもいますのでそのように伝えます。
			中間テストで単位の重要性を学んだ。		土方先生の特徴のひとつです。その点も学ぶように！
			むずかしい。		当たり前のことをこれまで気づくことがなかったことに問題がありますが、ここで学べてよかったです。
			難しかった(弱め界磁運転)		難しいことも当然あると思いますが、それを”難しい”と感じたままにしてしまうのは、教員側に責任があると思います。改善を図りたいと思いますので、以降は左の例(弱め界磁運転が)のように、難しかったポイントを指摘してもらえれば、より良く対処で切るとおもいます。
不明瞭な部分が多かった(授業とプリントに対して)					
プリントがモノクロなので若干見づらいような気がします。	プリントがモノクロなのは、予算の関係上?仕方がないと思いますが、講義ではカラーのものを使っているの、それでチェックしてください。				
大谷	3	強度解析学	自由意見なし		
亀山	3	特別講義(1)(航空機設計法)	自由意見なし		
渡邊	3	航空宇宙工学(1)	課題の量が多かった	授業内容理解のために課題を多く出しています	
			スライドの量が多すぎ	前半(渡邊分)は多かったと反省しています。ペース配分と合わせて再検討します。	
			構造模型や実習的な授業が良かった		
今福・田中・野中・佐藤・三宅	3	技術者倫理	航空宇宙分野の原理や理論が学べて良かった		
			技術者として何をやらなくてはならないのか、少しわかったと思います。ありがとうございました。	少しでも理解していただければ幸いです。	
			バラエティに富んだ授業だった。	これまでの専門科目とは違った角度で、工学や社会にアプローチした講義だったので、新鮮な感じがあり、また就職活動などにも関連する内容だったので、役に立つという感想だったのかもしれませんが。(他の専門科目も、実は役に立つのですよ。)	
			役に立った。		
			ためになった。		
			倫理とは何か、強く感じました。	自分で”倫理”について考える機会が持ててよかったです。	
			マイクが壊れたのに、そのまま続けるのはどうかと思った。マイクを直すか、教室を変えてほしかった。	マイクの対応については、壊れた直後に教室変更などの対応は難しいと思いますので、そのまま続けたことに対しては、勘弁していただきたい。それ以降の対応については、学生課の責任範囲なので、もし教室変更などの適切な処置が取られていなかったのであれば、学生課に改善を申し入れておきます。	
			教室のマイクが壊れている時が多く、聞きにくかった。		
マイクがきれていた授業があり、聞きづらかったことがある。					
マイクの準備しておいてください。					
321教室の無線マイクが壊れていた時に有線マイクで話してほしかった。(よく聞こえなかったの。)					
プロジェクタが見にくかった。	設備の不具合については、大学側に申し入れておきます。				

			<p>室蘭工業大学の藤木先生の講義は、新鮮でよかったです。今後も続けて欲しい。</p> <p>三宅先生の担当のパワポの発表が忙しい時季にかぶって大変だった。</p> <p>東海村の臨界事故の時のVTRが気持ち悪かった。</p>	<p>いつも好評ですので、今後も続けていきたいと思います。</p> <p>個人的な状況のようですので、ここでの回答はやめておきます。</p> <p>”気持ち悪い”事が現場で起きる可能性があることをきちんと受け止めておかないと、いざという時に対応できません。</p>
田中・島野・今福・金宮・野中・渡邊	3	応用実験	<p>実験を通じて授業で学習した理論の理解が深まった。</p> <p>研究室ごとに特徴のある実験であったため、研究室選択の参考となった。</p> <p>理論、シミュレーション、実験の手順で行ったため理解しやすかった。</p> <p>レポートを書くことで実験への理解が深まった。</p> <p>基礎実験と内容が大きく変わり多くのことを学ぶことができたのが良かった。</p> <p>実験で行った理論が実際に製品のどの部分で使われているかの説明があると良かった。</p> <p>研究の大変さを感じた。</p> <p>レポートを手書きではなくデジタルで書きたかった。</p> <p>ロボット関連の実験に興味を持てた。(実験A、C)</p> <p>偏光の実験(実験D)が実際にどのように技術として使用されているかを交えての実験だったため、とても興味を持てた。</p> <p>実験Dにおいて偏光とFFTの実験を両方とも行いたかった。</p> <p>実験Bのプログラムのソースファイルを見てみたい。</p> <p>実験Bが見ているだけだったので興味を持ちづかった。</p> <p>資料を事前配布していないものがあつたので、予習のために事前に配布してほしい。</p> <p>実験Fはあまり興味を持てなかった。</p>	<p>(実験A)興味を持ってくれたのは担当者として嬉しく思います。ロボットは多様な機械要素を統合したシステムですから、うまく制御するためには、個々の要素も理解する必要があることは忘れないでほしいと思います。</p> <p>どのような点をどのように興味を持てなかったかはわかりませんが、構造物の共振特性試験は機械系の学問で中枢をなす重要な試験です。振動/共振に対する考慮なくして機械の設計はできません。将来機械の設計をしないというのなら結構ですが、ほとんどの学生は興味のある無しに関わらず習得すべき内容だと考えます。</p> <p>日本語の資料は来年からも使うようにする</p> <p>ロボット工学Iとロボット工学IIが受けたと前提している</p>
			<p>章末問題を解答することによるレポート提出回数が自分に合っていました。また、授業内容に関しての発表の機会を与えていただいたことも良かったと感じました</p> <p>課題をやることで理解することはできたが、日本語の資料もあればもっとわかりやすかったと思う。</p> <p>はじめに日本語の説明が欲しい。問題を解く再の流れをもっと詳しく解説して欲しい</p>	

金宮	4	ロボット工学応用	丁寧な説明や理解度の確認などのおかげで授業についていくことができたと思う	
			授業スピードが早かった。予習したかたので次の授業の範囲を毎回教えて欲しかった	次の授業の範囲を毎回教えるのは了解
			動力学の章から難易度が飛躍的に上がったので、もっと例題や参考文献が欲しかった	日本語の資料は来年からも使うようにする
			進みが少し早かった時もありました。英語と日本語で行う授業スタイルはとてもよい経験でした	
			少人数であることもあるがそれぞれに別の課題を与えていただいたため意欲的に取り組むことができた。課題もそれぞれ研究テーマに沿ったものであり興味深かった。質問にも丁寧に答えていただいた	
			十分に予習しないと、理解は難しいと思った	次の授業の範囲を毎回教えるのは了解